

平成24年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 観光交流室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市赤目四十八滝キャンプ場
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	長坂営農組合 名張市赤目町長坂 363 番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	利用者数 2,469 人 (4~11 月) 名張市赤目四十八滝キャンプ場の運営
(4) 市支出額	指定管理料 1,700,000 円
(5) 管理運営の状況	施設等の利用の許可に関すること 施設等の維持及び修繕に関すること 施設等の利用に係る料金の収受に関すること その他の業務

2 事業計画の達成状況

計画区分	達成状況
平等利用の確保及びサービスの向上	公の施設としての役割を理解し、利用者にとって親しみやすい対応ができた。施設利用の説明も簡潔かつ丁寧で、受付時の平等な対応等も問題なくできた。
施設の効用の最大限の発揮(利用促進、利用者増など)	施設の保守管理、清掃、修繕等により景観・利便性が向上し、利用者からの評判は良かったが、観光客誘客に向けての能動的な情報発信(ホームページ更新・メディアを活用したPR)は手探りの状況が続き、利用者数は減少した。 自主事業として、自然や農業を中心とした体験事業に取り組んだ。
施設の適切な維持管理及び経費縮減	老朽化する施設の整備のため、管理費は昨年より増加したが、建設業の実務経験を有するスタッフを中心に最小限の経費で施設修繕を行うことにより、通常かかる経費に比べ圧縮ができた。 効果的な人員配置により、人件費の縮減に取り組んだ。
管理を的確に行う人的構成(組織体制等)	繁忙期にはスタッフの数を増やす等、適切な人員配置を行うことにより概ね達成できた。

3 施設設置者(名張市)評価

指定管理者の事業計画書に基づいて、提案ごとに実現に向けて努力されたことにより、効果的・効率的な成果が得られたと考える。
施設整備による利便性の向上と、来訪者を温かく迎える接客により、利用者からの評判は良いため、利用者を増やすため、ホームページや雑誌、テレビ等のメディアを通じた外部への情報発信の強化について今後検討していく必要がある。

名張市赤目四十八滝キャンプ場の管理運営業務に係る収支状況（平成24年度）

（単位：円）

区分	項目	計画額	決算額	決算額の内訳
収 入	利用料金収入	3,000,000	2,232,600	入場料 767,300円 施設利用料 1,164,000円 備品使用料 301,300円
	市指定管理料収入	1,700,000	1,700,000	
	その他収入	100,000	8,000	
	収入合計（A）	4,800,000	3,940,600	
支 出	人件費	3,100,000	2,544,050	
	事務費	100,000	379,307	
	事業費	100,000	136,392	
	管理費	1,450,000	943,977	浄化槽保守点検 93,450円 飲料水水質検査料 10,500円 消防用設備等の定期点検 15,750円 電気代 321,134円 ガス代 47,306円 常設テント2基復旧工事 116,000円 雨天対策テント2張設置（テント代）50,000円 キャンプファイヤー用台、BBQコンロ3台 製作ほか 190,000円 駐車場照明追加工事 26,250円 その他 73,587円
	その他支出	50,000	0	
	支出合計（B）	4,800,000	4,003,726	
	収支 （A） - （B）	0	63,126	